

沿革の概要

明治 6年	矢崎の紫雲寺において開校, 進修館と称す
明治19年	小学校令の改正により尋常岡崎小学校と称す
明治21年 5月	高等科を併置する
明治26年 3月	岡崎村3635番地外12筆に校舎を新築し尋常高等岡崎小学校とす
明治39年11月	岡崎村立実業補修学校を布設
大正15年 3月	岡崎村3430番地外6筆に校舎を新築し3月10日落成式を実施
昭和16年 4月	国民学校令により神奈川県中郡岡崎国民学校と改称
昭和19年 3月	当村に川崎国民学校の学童集団疎開し, 本校一教室を供与 (～20年9月)
昭和22年 4月	学校教育法により神奈川県中郡岡崎村立岡崎小学校と改称
昭和23年 4月	中郡岡崎村立岡崎小学校父母と教師の会結成
昭和31年 9月	岡崎村は分村し馬渡, 大句は伊勢原町へ, 丸島, 大畑, 矢崎, 別北, 西海地, 入山瀬は平塚市に合併
昭和31年10月	平塚市立岡崎小学校と改称
昭和32年 9月	木造2階建校舎落成
昭和32年10月	学校給食を開始
昭和34年 3月	創立85周年記念式典挙行, 記念誌「城あと」発刊
昭和42年 4月	新学制20周年式典において校旗を交付された
昭和45年11月	校歌を制定し, 発表会を催す
昭和47年 3月	講堂兼体育館落成式を挙行
昭和47年 9月	ふじみ野地区より学童転入始まる
昭和48年 1月	特別教室棟が完成する (理科室, 家庭科室, 音楽室, 図工室)
昭和48年 2月	創立100周年記念式典を挙行
昭和48年 4月	王御住地区より学童転入始まる
昭和49年 3月	第二期工事校舎が完成する (第二理科室, 図書室, 等)
昭和49年 5月	昭和49年度神奈川県鳥獣保護実績発表会で優秀賞を受賞
昭和49年 8月	木造校舎の一部を解体
昭和49年 9月	撤去後の校地を発掘し多数の出土品あり, 居住跡等の遺跡を認める
昭和50年 3月	観賞用池 (49年度卒業生寄贈) 完成
昭和50年 4月	特殊学級設置, 北部学校給食共同調理場より給食運搬を開始
昭和51年 1月	校庭の大いちょうの移植を完了
昭和51年 2月	校庭の文化財発掘を終了, 多数の出土品あり (博物館管理)
昭和51年 3月	校庭発掘模型等を玄関に展示
昭和53年 3月	新校舎落成
昭和53年10月	市花壇コンクール2年連続最優秀賞受賞
昭和56年 7月	プール設置, 完成による落成祝賀記念行事を開催
昭和56年11月	プール西側に防災備蓄倉庫を新設
昭和57年 3月	飼育舎落成 (理科室前)

昭和59年 2月	新館落成と創立110周年記念式典, 正門完成
昭和60年 3月	校歌碑完成
昭和61年 4月	みどりが丘地区より学童転入始まる
昭和61年 9月	特別教室改築完成(理科室, 家庭科室, 図工室)
昭和62年 9月	体育館改修工事終了
平成 2年 3月	運動場へ放送用外部電源およびレピーター設置
平成 3年 2月	新保健室完成
平成 4年 8月	放送室完成
平成 5年 2月	創立120周年記念式典を開催
平成 7年 8月	飼育小屋の移転完了
平成 9年 8月	公共下水道への連結工事, 窓ガラス飛散防止フィルム工事完了
平成10年 9月	郷土資料室, 低学年図書室の設置
平成10年11月	コンピューター教室新設, 活用始まる
平成11年 8月	本館棟の耐震補強・外壁改修・配膳室拡張等の工事完了
平成12年10月	プール西側教材園完成
平成15年 2月	創立130周年記念事業(広報「おかざき」特集号作成等)
平成18年11月	運動場改修工事
平成20年 3月	第2校舎1階トイレ改修工事
平成21年 1月	緊急連絡メール配信システム導入
平成21年 3月	第2校舎1階シャワー設置
平成22年10月	東昇降口屋外時計設置
平成24年 4月	創立140周年記念事業(金環日食ふれあい観察会, ふれあい校内写生大会 環境整備～環境教育ゾーン～)
平成26年 3月	3階東男子トイレ手すり設置
平成29年10月	本館2階に学童設置
平成30年 5月	普通教室空調設置
令和元年 6月	岡崎小PTA 県PTA表彰
令和 2年 3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休校(～5月)
令和 3年 2月	GIGAスクール構想 タブレット端末導入
令和 4年12月	創立150周年児童集会
令和 5年 3月	創立150周年記念事業(キャラクター誕生・いちよチャボ, リーフレット作成 環境整備～びよんこけハウス屋根改修、玄関の校章付け替え)
令和 6年 8月	本館2階に学童増設
令和 8年 1月	トイレ(東・中央)改修、西昇降口スロープ設置、職員玄関改修工事終了